

広島市立楠那小学校
体育科(4学年)シラバス

1. 教科の目標

・各種の運動及びゲームを簡単なきまりや活動を工夫して楽しくできるようにするとともに、その特性に応じた技能を身に付け、体力を養う。
・協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意して最後まで努力する態度を育てる。
・健康な生活及び体の発育・発達について理解できるようにし、身近な生活において健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。

2. 到達目標

観点	運動や健康・安全への関心・意欲・態度	運動や健康・安全についての思考・判断	運動の技能	健康・安全についての知識・理解
目標	進んで楽しく運動しようとする。また、約束や決まりを守り、互いに協力し、健康・安全に留意して運動しようとする。さらに、体の発育・発達に関心を持ち、自ら健康的な生活を送るため、進んで学習に取り組もうとする。	運動の特性に応じた課題をもち、活動の仕方を考え、工夫している。また、体の発育・発達について、課題の解決を目指して考え、判断している。	運動の特性に応じた技能を身に付けている。	体の発育・発達について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。

3. 年間指導計画

月	学習内容	学習のねらい
4	かけっこリレー 鉄棒運動	<ul style="list-style-type: none"> ・かけっこ、リレーをルールのかふうをしながら練習する。 ・できるわざを上手にしたり、できそうなわざに挑戦したりして楽しむ。 ・いろいろな力だめしの運動をルールを決めて行う。 ・リズムを体に感じて、自由に楽しみながら表現する。 ・ルールを工夫し、簡単な技能を身に付け、ゲームを楽しむとともに勝敗を素直に認めることができる。 ・チームで簡単な作戦を考え、作戦を生かすための練習をしたりゲームで声を掛け ・できる泳ぎ方で長く泳いだり、できそうな泳ぎ方に挑戦したりして、楽しむ。 ・プールのきまりや水泳の心得を守り、安全に気を付けて運動することができる。 ・ハードルをリズムカルに走りこし、競争して楽しむ。 ・記録の取り方や競争のやり方を決めて仲間と楽しく運動することができる。 ・できるわざを上手にしたり、できそうなわざに挑戦したりして楽しむ。 ・リズムを体に感じて、自由に楽しみながら表現する。 ・友だちと動きを合わせることの楽しさを味わう。 ・高く、遠く飛んで飛び比べをしたり、記録に挑戦したりして楽しむ。 ・用具の準備や後始末を進んで行い、安全に運動しようとしてすることができる。 ・平らなマットで前転系の技(開脚前転)や後転系の技(開脚後転)、そくほう倒立回転、うでたて横跳び越しを身に付けることができる。 ・わや棒を使って、できる動きをしたり、できそうな動きに挑戦したりして楽しむ。 ・身体の発育・発達について理解する ・いろいろな跳び方で競争したり、記録に挑戦したりする。 ・できるわざを上手にしたり、できそうなわざに挑戦したりして楽しむ。
5	力だめし	
6	リズムダンス バスケットボール型運動 (ソフトバレーボール)	
	水泳	
7		
9	かけっこハードル走	
	鉄棒運動 表現運動	
10	幅跳び、高跳び マット運動	
11	保健育ちゆく体とわたし(保)	
	とび箱運動	
12		
	輪・棒を使って 高跳び 鉄棒運動 跳び箱	
1	なわとび運動	<ul style="list-style-type: none"> ・できる技を組み合わせたり、跳び方を工夫したりして、活動することができる。 ・いろいろな力だめしの運動をルールを決めて行う。 ・ルールを工夫し、簡単な技能を身に付け、ゲームを楽しむとともに勝敗を素直に認めることができる。 ・チームで簡単な作戦を考え、作戦を生かすための練習をしたりゲームで声を掛け合ったりすることができる。
2	かけ足	
3	力だめし サッカー型運動	

4. 評価の観点・方法

・次のような方法で評価していきます。
学習カード 練習態度 自己評価 記録 発表の内容 試合等での動き 回数の記録 発表会の技

5. 保護者の皆様へ

・安全に十分に注意しながら指導していきます。ご家庭でも、靴や体操服忘れなどに注意して下さい。また、体調が優れないときには必ず連絡をお願い致します。